

大河ドラマを契機とした誘客宣伝事業・地域振興事業(広域)

【目的】

令和4年放送予定の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を契機として発足した比企地域の9市町村等で組織する推進協議会を通じた観光振興及び地域の魅力発信。

【概要】

大河ドラマに関連した比企地域の史跡や縁の人物等を紹介するリーフレット及び観光情報を記載した広報物等を作成して各構成市町村に設置する歴史・観光コーナーで配布し、地域資源をPRする。

【大河ドラマ「鎌倉殿の13人」比企市町村推進協議会】

・比企地域の9市町村、歴史研究者、関連団体等により、R2年12月設立(会長:吉田昇滑川町長)。

⇒大河ドラマ放送に併せて、鎌倉幕府に縁のある歴史資源が豊富な比企市町村の魅力発信



【ドラマに関連する縁の人物及び史跡】

- 比企能員 13人のうちの一人。北条氏のライバル。
- 畠山重忠 源頼朝の重臣。坂東武士の鑑と称される名将。
- 比企尼 源頼朝の乳母。比企能員の養母。
- 姫の前 比企能員の姪。北条義時の妻。
- 宗悟寺・正法寺(比企氏ゆかりの寺院)(東松山市)
- 菅谷館跡(伝畠山重忠館)(嵐山町)
- 三門館跡(伝比企遠宗・比企尼館)(滑川町)

1 誘客宣伝事業(大河ドラマ関連情報の発信)

①比企の歴史リーフレット
(189万円)



②展示ポスター
(12万円)

③のぼり旗
(20万円)



2 地域振興事業(地域の魅力発信)

④キャラクターシール
(14万円)



⑤自治体PRチラシ
(12万円)



史跡訪問
イメージ

【PR方法】

- ・各構成市町村内に歴史・観光コーナーを設置して、歴史リーフレット及び自治体PRチラシを配布(スタンプラリーにより周遊観光へ)
- ・市町村HP、比企の観光情報を紹介する「比企地域元気アップ実行委員会」のFacebook、民間協力団体等を通じて情報発信

要望額: 120万円(総事業費: 251万円)